



To Club Presidents and Secretaries in DISTRICT 2790

ガバナー月信



2011-12

2011年10月号
発行 / 2011年10月1日

COPY FOR MEMBERS



米山月間にちなんで

国際ロータリー第2790地区

ガバナー 山田修平

ハイライトよねやま第138号に掲載されましたので皆さんご存知のことと思いますが、財団法人ロータリー米山記念奨学会は、2011年度役員を改選しました。第2790地区の平山金吾パスト・ガバナーは常務理事をお勤めいただいておりますが、この度副理事長に選任されました。このことは、平山金吾PGが常務理事としての功績が認められたことと存じますが、第2790地区にとりましても、大変名誉なことと存じます。9月に入ってからガバナー公式訪問の際には、このことについてお話しさせて戴いておりますが、平山金吾PGに対しまして、心からお祝いを申し上げると共に、今後のご活躍を期待申し上げます。

米山奨学会の豆辞典には、次の記載があります。

『日本のロータリーの創設者、故・米山梅吉翁の偉業を記念し、後世に残るような有益な事業を立ち上げたいと、東京RCが発表したのは、海外から優秀な学生を日本に招き、勉学を支援する奨

学事業、「米山基金」の構想でした。そこには、二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい、という、当時のロータリアンたちの強い願いがあったのです。

クラブ単独事業として始まったこの事業は、わずか5年で日本全国の共同事業へと発展。50年以上の歴史を持ち、世界に類を見ない日本のロータリー独自の多地区合同奉仕活動となっています。』米山の学友の中には、大変素晴らしい人達が多数おられます。これらの人たちは、米山奨学金に大変感謝しておられます。

近年全国の会員数の減少等から、寄付金額が減少して、繰越金を取り崩して奨学金を支給しています。

第2790地区では、会員一人当たり15,000円を目標にして参りましたが、昨年度遂に目標が達成されました。皆様のご協力に心から感謝申し上げます。



国際ロータリー第2790地区

ガバナー事務所: 〒292-0806 木更津市請西東1-5-4 TEL:0438-72-2790 FAX:0438-72-2794

E-mail 11-12gov@rid2790.jp URL <http://www.rid2790.jp>



「職業を代表している 意識はありますか？」

職業奉仕委員会
委員長 始平堂 玄 昌

地区職業奉仕委員会は、山田ガバナーの重点目標に基づき「職業奉仕の重要性の再認識」をするためのお手伝いをさせていただいています。

具体的には、各クラブの職業奉仕委員長の活動を補佐させていただくことですが、活動の主体は、地区委員が要請のあったクラブへ直接出向き職業奉仕について卓話をさせていただいたり、フォーラムをさせていただくことです。今回は、申込みにより20クラブ以上お伺いする予定です、5名の委員会仲間です。

職業奉仕委員会にいて言うのもなんですが、職業奉仕というと、とっつきにくい、わかりにくい、という形容がされることが多いですね。ロータリーをロータリーらしくしている考え方なのに、ロータリアン自身が敬遠しているようなところがあります。触らないようにしている。

皆さんは、いざ会員を増やそうという時や、新入会員にロータリーってどういう団体？と聞かれたときに、どのように説明しているのでしょうか。

ロータリーを規定するただ一つの文言、ロータリーの綱領（目的）には、難しい言葉使いになっていますが、ロータリーとは何か、ということがそれなりに書かれています。100年以上前に自分達の利益のために誕生して、行き詰まり、社会貢献に目をむけ、社会と共に歩んで100年を生きてきた、そして、職業奉仕を取り入れたロータリーの考え方とは。

まず、第一にロータリアンは地域の職業の代表であること。その職業を代表すると推薦され、ロータリーがそれを認め、あなたを迎え入れたのです。

あなたが入会時に承諾した（よく思い出して下さい！）綱領には、事業の基礎にロータリー

の奉仕の理想、つまり、例会など、多くの時間を共にするロータリーの仲間（各職業を代表しています。）と築き上げて行く奉仕の心を自分自身の事業の基盤に置き、その考え方を自分自身の周囲に広げて行きましょう。と書かれています。

これが、ロータリーの目的なのです。

ロータリー・クラブの会員であるとは。

地域の職業を代表していること。自分自身の職業を大切にする。事業を継続して繁栄させる。ロータリーの仲間と切磋琢磨する。他の職業の価値を知る。自身を高める。事業の社会性を高める。社会から必要とされる。事業の継続繁栄。自分の身になる奉仕。その考え方を自分の周囲に拡大する。

この運動を理解し実践し、展開するということなのです。

ロータリーの社会貢献の第一歩は、ロータリアン自身の事業、仕事を通じて地域社会の公正な発展を支えて行く、築き上げて行く。そして広げて行く。

一人ではできないことを、ロータリーの仲間と達成する。仕事を大事にすることによって。

ロータリアンの親睦のあり方は、フレンドシップより、フェロウシップと言いますよね。

志を同じくしている、といったところでしょか。仲間あるいは同志と言う方がロータリー活動においては、相応しいのではないでしょか。そう思います。

自分のクラブをより良いクラブにしていくために、他人任せでなく自らできることは。仲間としてロータリー・クラブのあり方を一緒に考え、少なくともロータリーの志がどこにあるのか、共有することって大事ですよ。

ロータリーが漂流せず、陸地にたどり着くために。社会がロータリーを必要とするために。



米山月間に因んで

ロータリー米山記念奨学会委員会
委員長 山本 康昭

国際ロータリー第2790地区の会員の皆様には、平素より米山記念奨学会の活動にご協力賜りまして心より感謝申し上げます。

数あるロータリーの奉仕活動の中でも、「二度と戦争の悲劇を繰り返さないために、国際親善と世界平和に寄与したい・・・」との強い願いの元に創設された米山記念奨学会活動は、私は予てから強い関心を寄せてまいりましたが、この度委員長の重責をお引き受けし、責任の重さを痛感している毎日です。

改めて申し上げるまでもなく、米山記念奨学会の特長は、民間で最大の奨学金制度であり、これまでに世界120の国と地域の留学生1万6389人を支援して参りました。

「世話クラブ」と「カウンセラー制度」に基づき運営されている点が最大の特長で、学生との交流を通じて、日本での生活が心豊かなものになるよう配慮しており、奨学期間を終えるとき、多くの感動を胸に刻んで旅立ってゆく多くの奨学生の姿を間近に見てまいりました。

2011年度は全国で800人が承認され、当地区でも現在28名の奨学生を支援しておりますが、全国のロータリアン数の減少と厳しい経済環境を背景に、年々寄付金総額の減少に見舞われ、財源確保に大変苦慮しているのが現状です。

このところガバナーからの要請として、会員一人当たり1万5000円の寄付をお願いして参りましたが、前年度はお陰様で当地区にてジャスト1万5000円の目標を達成できたことをご報告いたします。

但し、各クラブからの寄付金の内訳を拝見いたしますと、一人当たり3万円を超えるクラブがある中、通常寄付の4000円のみクラブも散見できますことは、今後の取り組みの課題と申せ

ましよう。

この奨学事業の目的は「人づくり」にあり、その成果は奨学生を終了した後の学友の活躍という形で表れており、日本の企業や大学の教育現場で活躍されている方も多く、母国に帰られても政界・官界・財界・学会等で一流人となっている例を拝見いたしますと、頼もしい限りです。

10年以上も前に奨学期間を終えた米山学友が、ロータリーへの変わらぬ感謝を抱き、力を結集してくれるのは喜ばしいことであり、この度の東日本大震災に於きましても、励ましのメッセージと共に、総額740万円以上という多額の寄付を頂戴しました。

従来から寄せられる「よくある質問」として、「なぜ中国籍の学生が多いのか」と問われますが、現在の在日留学生14万人のうち6割以上が中国籍留学生で、必然的に多くなりがちですが、当地区では選考に当たり半数を超えぬよう、出来るだけ多くの大学で学ぶ多くの国々からの留学生が奨学金を受けられるよう配慮しております。

また、現在の奨学生の選考は、経済的に困窮している奨学生に奨学金を支給する「貧困型」の考え方から、勉学に意欲があり、学業優秀で将来性のある「優秀性」に力点を置いた選考がなされていることにもご理解賜りたいと思います。

半世紀以上にわたり奨学生を支え、平和を愛する日本の心を伝え、日本と世界を結ぶ懸け橋を育ててきたこの奨学金事業に、変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げますと共に、その成果であります学友の活躍にこれからもご注目ください。



米山記念奨学会奨学金・ 学友小委員長に就いて

寄付金・学友小委員会
委員長 中村 俊人

本年度 米山地区委員会奨学金・学友小委員長と致しまして、地区米山奨学会が今まで終了した学友の皆さんと、現在の米山奨学生を含め、御世話になったロータリー・クラブの皆様方との交流や、社会で活躍をしている学友の交流ができる窓口の学友会を再度活性化させていきたいと考えています。6月に学友会の総会を開催し、多くの学友の皆様と地区委員長を経験されたロータリアンの皆様のご参加により改めて学友会が再始動されました。

是非、第2790地区に於いても、各大学の中でお互い交流をしながら、仕事の事やロータリーの行事に参加して学んだ事を、米山奨学生の皆さんにも先輩として伝えて行くように、また努力する事を確認しあい活動をして行けるように私たち委員会もサポートをしたいと考えています。

今年の3月11日に東日本大震災がありました、今年終了を致しました学友の習志野中央RCで御世話頂いた、現在、中国北京音楽学院教授の沈媛さんがチャリティーコンサートを開催されました。四谷区民ホールにて450名の満席の中、第2790地区からはロータリアン・学友を含めて60名の皆さんが御参加頂き、同じく米山記念奨学会や第2750地区のロータリアンや学友の皆さんからも50名という多くの御参加を頂きました。素晴らしい電子オルガンの宴奏に感激をさせて頂いたうえ、都内の各大学から多くの留学生の皆様が輪を広げながら寄付金としてチケット費用を寄付されました。その活動の思いも2790地区の学友の皆さんやロータリアン皆様へも伝わったかと思えます。

この内容は「ハイライトよねやま136」にも掲載されていますので御一読頂けたら幸甚でございます。

今後、学友会として他地区の学友会との交流も回りながら輪を広げて行けることを願い 委員会としてもサポートして行けたらと考えていますので、第2790地区のロータリアンの皆様にも是非、米山記念奨学会事業の御理解を頂き御協力を御願申し上げます。



米山月間に寄せて

寄付金小委員会
委員長 三浦 勇

毎年10月は米山月間であります。この事業を推進する担当者として、まずこの事業への理解をしていただく事が大切であります。日本に在留している外国人留学生に対して、全国のロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給し、支援する奨学団体で、ロータリー・クラブとして国際親善・国際理解を築く上で最も相応しい事業であります。奨学生に対し、カウンセラーとしてロータリアン一人が付き、交流を通じて奉仕の精神に触れ、人生観・職業観を磨いていただくことで、金銭的支援だけでは得られない感動と事業への深い理解が生まれ、更なる支援への意欲を盛り立てます。

日本最大の民間奨学事業になっております。全国での寄付金額については減少傾向にあり、受け入れ奨学生も年々少なくなっております。いただいた寄付金は、全て奨学事業に使われておりますが、更なる事業へのご理解と推進に向けて努力しなければならない状況にあります。

『具体的な寄付金の種類と集め方について』

普通寄付金と特別寄付金とがあります。普通寄付とは、各クラブで一人分の金額を定め、会員数をもっていただいている寄付金です。特別寄付は任意にいただく寄付で、個人寄付・法人寄付・クラブ寄付があります。特別寄付には表彰制度が設けられています。米山功労者表彰、米山功労者マルチプル表彰、米山功労者メジャードナー表彰です。このような表彰で、自分がどの程度この事業に貢献したかが伺われる訳ですが、この部分をもう少しクローズ・アップしていただくと寄付金もアップするのではないかと思います。

寄付金は、一般的にはただ取られるのでは意味がありません。考え方により大分差が生じます。その事業の趣旨に賛同し、積極的に参加・貢献しようとするかであり、担当する立場として、まさしく、全力で取り組まなければならないと思っております。米山月間には、委員会で各ロータリー・クラブに奨学生を連れて事業の趣旨を理解していただく事しております。奨学生に卓話をさせていただき、その中で「ロータリアンの皆様、本当にありがとう。」と感謝しております。この恩は一生忘れませんと話してくれます。この様に理解を深め、寄付につながる事を期待しております。



国際大会と千葉ナイト・イン・バンコックのご案内

国際大会推進委員会

委員長 樋渡 琢也 (八街RC)

過去最大の4万3千人余の登録者数を記録した大阪大会以来、アジアで7年ぶりに開かれるロータリー国際大会はタイ国の首都バンコクで2012年5月6日(日)～9日(水)の日程で開催されます。

11月6日 かずさアカデミアホールに国際大会推進ブースを開設致します

大会登録はじめ担当者が相談させていただきます



バンコク国際大会登録方法

登録料は11月中支払いが有利ですので下記方法を参考にして下さい。

- イ. RIホームページよりeメールで直接申込みをしてクラブ単位でガバナー事務所に報告
- ロ. RIホームページから用紙をダウンロードしてFAXで送りクラブ単位でガバナー事務所に報告
- ハ. 旅行社に手続一切を任せて内容をガバナー事務所に報告
(各分区ガバナー補佐は担当分区の登録内容を把握下さい)

当国際大会推進委員会では2012年5月5日(土)の午後6時から市内のホテルを会場にして有志一同が集う“千葉ナイト・イン・バンコック”を企画いたしました。

参加者 ロータリアンとそのゲスト

参加費 多数参加を期待し低価格をモットーに現地折衝後、近々決定

申込 各クラブ単位で纏める

締切 2012年3月31日



不明な点は下記委員あてご照会下さい。

樋渡琢也 (八街RC) 090-4368-7796

浜名賢一 (船橋南RC) 090-3218-9192

大谷京子 (千葉北RC) 090-1453-5825





地区・東日本大震災被災者 支援委員会 報告

委員長 織田 吉郎
(直前G)

4月の地区協議会・会長部会で委員会の設立及び委員会構成が承認されました地区・東日本大震災被災者支援委員会（以下、委員会）は次の委員で構成されています。

委員長 織田 吉郎 (直前G)
副委員長 浜名 賢一 (直前社会奉仕委員長)
副委員長 菅井 直秀 (社会奉仕委員長)
委員 山田 修平 (G)
委員 得居 仁 (GE)
委員 津留 起夫 (新世代委員長)

委員会での決定事項は以下のとおりです。

- (1) 委員会の目的…『地区内クラブの支援プログラムに使ってください』と集まる東日本大震災の見舞金や支援金を、各クラブのプログラム運営資金としてできる限り公正かつ積極的に使ってもらうようにすること。
- (2) 原資…7月1日段階の原資はガバナー会義援金よりの見舞金1,500万円のうち、被災地クラブに見舞金として配分した500万円を除く1,000万円に、他地区クラブよりの支援金20万円を加えた1,020万円。(保管はガバナー事務所)

(3) 委員会の活動期間…原資はこれからも増額される見込みはあるが、基本的には原資が尽きた時点をもって本委員会の役割を終了する。

(4) 申込は適宜受付…今後は締切日を設定せず、常時下記にて受付ける。委員会は応募があり次第、適宜委員会を開き審議決定する。

(5) 同額補助金として運用…原資はクラブ支援プログラムへの地区補助金として支出されるが、原則としてクラブ負担額に対して「同額補助金」とする。しかし場合によってはこの範囲を超えてもよい。

(6) お金支援は対象外…プログラムはクラブの社会奉仕活動を伴うものとし、支援金を渡すのみの活動は同額補助金の対象とはしない。

(7) プログラムの優先順位…優先順位はガバナー会義援金からの見舞金が原資であることに鑑み、①地区内被災者支援、②地区内流入避難者支援、③他地区被災者支援とするが、これは絶対的なものとは考えない。

委員会が前年度末に実施しました7月末日締め切りの第1次クラブ支援プログラム募集には18クラブから反応をいただき、そのうち9クラブから具体的なプログラムの提示がありました。委員会で慎重に審議の結果、上記の条件に照らして次表の4クラブのプログラムに地区支援を決定し、即刻振り込ませていただきました。

	プログラム	RC	総費用	クラブ負担額	申請額	決定補助額	備考
1	地区内被災者支援プログラム	地域復興祭に出展	浦安ベイ 80万円	40万円	40万円	40万円	2011年11月開催の「浦安復興祭」に出展。80万円に見合うプログラム企画中
		被災者と共に被災地に植樹	成田空港南 140万円	70万円	70万円	70万円	被災地区内公園に被災者と桜100本を植樹。植樹記念音楽祭実施
2	地区内流入避難者支援プログラム	避難障害者の消耗品支援	鴨川 364.5万円	30万円	334.5万円	334.5万円	福島原発から20kmの警戒区域内、富岡町より千葉県立鴨川青年の家に避難している6つの障害者団体(281名)のオムツ・トイレトイペーパー3か月分の支援(本来避難者の自己負担)
3	他地区被災者支援プログラム	無医村被災地に常備医薬品支援	銚子 80万円	40万円	40万円	40万円	牡鹿半島、鮎川町及びその周辺地域(津波被災無医村)の仮設住宅18団地に家庭用常備薬150組を届ける
計					484.5万円	484.5万円	

これら4クラブのうち、群を抜いて補助金額の多い鴨川RCのプログラムについて少し説明を加えます。

1件の金額が多いため委員会の津留委員が現地に赴き、鴨川RCと福島県福祉事業協会の皆さんからお話を聞かせていただきました。

知的障害者を含む281名のうちオムツ使用者は150名ほどで、彼らは慣れない施設での避難生活のストレスに加えてトイレの箇所数が不足しているため、オムツの使用量が普段の3～4倍になっているのだといいます。このオムツは自己負担のため本当に困っているとのこと。最短でも10月いっぱいには鴨川で生活するようです。委員会の判断は「鴨川クラブにはできる限り避難者に寄り添うような形で支援活動をしてほしい。申請額の全額を補助しよう。」というものでした。

また、2つのクラブから「1,000万円全額を使って、県内の幼稚園・保育園などに放射線の線量計を贈る」というプログラムが提案されましたが、これについては自治体が既に計画しているところも多いこと、生産が間に合わず入手が困難であるという情報も入ったうえ、今回の補助金を使った支援を各クラブの社会奉仕活動活性化の機会にしてほしいとの観点から、見送らせていただきました。

現段階（8/9現在）で地区支援金は5,355,000円の残額があります。各クラブの皆様には引き続きこの支援金を有効に使うプログラムづくりをしていただき、申請していただきますようお願い申し上げます。

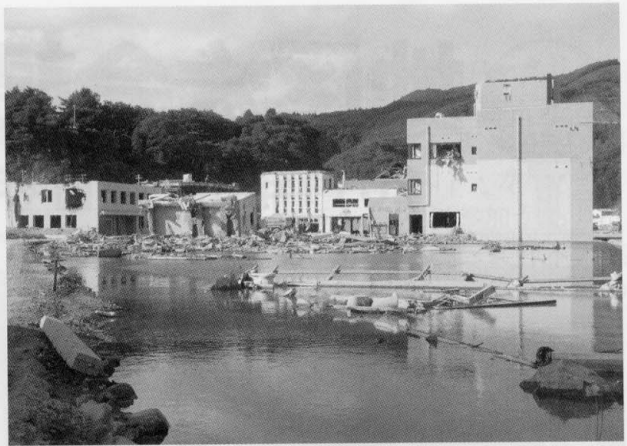
申請先は

第2790地区ガバナー事務所内

地区・東日本大震災被災者支援委員会

TEL 0438 (72) 2790

FAX 0438 (72) 2794



銚子RCによる牡鹿半島支援活動の様子



鴨川RCによる震災避難の施設に生活用品364万円分の支援

2011.8.26房日新聞掲載



地区大会記念ゴルフ大会

2011年9月12日(月) 木更津ゴルフクラブ



優勝の朱孝氏とゴルフ大会実行委員長



総合の部

- 優勝 朱 孝 (習志野中央RC)
- 準優勝 内山 義明 (千葉中央RC)
- 3位 上路三喜男 (松戸東RC)
- 4位 白鳥 晴嗣 (小見川RC)
- 5位 加藤 洋三 (大網RC)



チャリティー募金箱
ご協力ありがとうございます。



ベストグロス賞

- 石井 定明 (松戸東RC)
- 今井 道之 (茂原中央RC)

最年長プレイヤー

- 館山RC 飯田義男 (92才)



シニアの部

- 優勝 長谷川 智 (木更津東RC)
- 準優勝 藤井 仁毅 (船橋東RC)
- 3位 片岡 靖幸 (茂原中央RC)



女性の部

- 優勝 津留三枝子 (袖ヶ浦RC)
- 準優勝 輪湖 禎子 (船橋みなとRC)
- 3位 新井 ミエ (習志野中央RC)



アトラクション

クラブ対抗の部

- 優勝 松戸東RC
- 準優勝 茂原中央RC
- 3位 木更津東RC



猛暑の中でのプレーお疲れ様でした

2011-12年度地区大会記念ゴルフ大会

地区大会記念ゴルフ大会

実行委員長 坂井 健治

皆さん、本日はお疲れ様でした。今日は朝早くから、また遠方より地区大会記念ゴルフ大会にご参加いただきまして、誠にありがとうございます。

素晴らしい晴天のもとにゴルフ大会を開催することができました。振り返りますれば、3月11日の東日本大震災がありまして、今回のゴルフ大会を中止すべきかずいぶん迷いましたけれども、復興支援チャリティーゴルフ大会ということで、開催することに致しました。大勢の会員の方に参加していただきまして、スタッフ一同、一生懸命頑張って開催にこぎ着けました。去年は荒天のためにハーフでおしまいになってしまいましたが、今日は暑い中晴天のもとで熱中症にかかることもなく、怪我もなく一日を無事に終えることができました。これもひとえに皆様方のご協力の賜物だと思います。

山田ガバナー参加のもと92歳の館山ロータリー・クラブの飯田様をはじめ、石井亮太郎パスト・ガバナー、白鳥政孝パスト・ガバナー、杉木禰夫パスト・ガバナー、平山金吾パスト・ガバナー、関口徳雄ガバナー・ノミニーのご参加があり、大会を盛り上げていただきました。東日本大震災復興支援チャリティーはワンオンをした人のニコニコ等々を含めて385,000円をお寄せいただき、ありがとうございます。復興支援に少しでもお役にたつようにしていきたいと思えます。これから表彰式を兼ねたパーティーが始まりますが、くれぐれもお帰りには気を付けて事故のないよう一日を無事に終えられますようお願い致します。

第4分区の木更津RC、上総RC、富津RC、富津中央RC、君津RC、袖ヶ浦RC、富津シティRC、ホストクラブの木更津東RCの皆様にはご支援ご協力をいただき、また実行委員会の皆様には長期にわたってお手伝いをいただき、ありがとうございます。心から感謝申し上げます。

来る11月5日、6日の地区大会本会議場でお会いすることを楽しみにしています。

行事予定 (10月)

5日(水)	ロータリー財団委員会	18:00~	京葉銀行文化プラザ
10日(月)	ガバナー補佐会議		京葉銀行文化プラザ
17日(月)	国際大会推進委員会		
22日(土)	第10回ロータリー全国囲碁大会	10:00~	日本棋院会館
23日(日)・24日(月)	地区R米山記念奨学会委員会		米山梅吉記念館探訪旅行(米山奨学生とカウンセラー)

文庫通信 (287号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下の資料のご紹介を致します。

～ ガバナー月信と新着文献より ～

- ◎ 「『現代社会とロータリー』—クラブと会員はどうあるべきか」 上野操 2011 1P (D.2580月信)
- ◎ 「ロータリーの綱領について」 川野正久 2011 2P (D.2590月信)
- ◎ 「『親睦と奉仕の調和』ロータリー思想の原点」 織田吉郎 2011 1P (D.2790月信)
- ◎ 「『利己と利他の調和』の哲学—『東洋の実業倫理』」 亀井義弘 2011 2P (D.2670月信)
- ◎ 「自他の関係と奉仕」 桑月心 2011 1P (D.2630月信)
- ◎ 「地域に合った、オリジナルで独創的な活動をしよう『親睦活動月間を考える』」

崎山武夫 2011 1P (D.2610月信)
[上記申込先:ロータリー文庫(コピー/PDF)]

- ◎ 「わかりやすいロータリー 改定第4版」 D.2650 2011 70P
[申込先: 洲上勝夫 FAX(0779)87-2560]
- ◎ 「奉仕の原則と保全の法則(1929年出版)」 アーサー・F・シェルドン著 田中毅訳 2011 103P
[申込先: 田中毅 FAX(06)6491-9899]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F TEL: 03-3433-6456 FAX: 03-3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp 開館 午前10時~午後5時 休館 土・日・祝祭日

例会場変更のお知らせ

第2分区「船橋ロータリー・クラブ」は、三井ガーデンホテル船橋ららぽーとの閉館に伴い2011年9月6日より例会場が下記に変更となります。

セミナーハウス「クロス・ウェーブ船橋」

〒273-0005 船橋市本町2-9-3 TEL 047-436-0111 FAX 047-436-0112

寄付者紹介(敬称略)

ロータリー財団寄付

年次寄付 (ポール・ハリス・フェロー)



伊藤元雄
(成田空港南RC)



小菅壽和
(松戸西RC)



谷口義紀
(松戸西RC)



中村文典
(松戸西RC)

年次寄付 (マルチプル・ポール・ハリス・フェロー)



林正弘
(千葉港RC)

7回目



板橋良夫
(船橋みなとRC)

6回目



鈴木桂三
(柏西RC)

6回目



榎本洋史
(柏西RC)

4回目



関口宏
(松戸西RC)

4回目



坂本文夫
(佐原香取RC)

2回目



石田喜一
(成田空港南RC)

1回目



鈴木恭一
(成田空港南RC)

1回目



三浦幹敏
(松戸西RC)

1回目

恒久寄付 (ベネファクター)



椎名鑑一郎
(成田空港南RC)

2回目

東日本大震災復興基金



崎山征雄
(習志野中央RC)

米山記念奨学会寄付

米山功労者



渡邊幸一
(鎌ヶ谷RC)

17回目



四之宮由己
(大網RC)

10回目



板橋良夫
(船橋みなとRC)

8回目



関口宏
(松戸西RC)

8回目



平山洋
(八日市場RC)

5回目



辻隆之
(新千葉RC)

4回目



古谷健一
(千葉港RC)

4回目



新井善太郎
(市原中央RC)

3回目



谷崎満男
(千葉港RC)

3回目



安川武年
(柏西RC)

3回目



江波戸正雄
(八日市場RC)

2回目



浅野実
(松戸西RC)

1回目



石井弘
(松戸西RC)

1回目



佐藤廣子
(大網RC)

1回目



錫田禮司
(習志野RC)

1回目

新ロータリアン(敬称略)



五十石真由美
(柏西RC)

旅行業

7月1日入会



渡邊卓雄
(富津RC)

空港サービス業

7月2日入会



岩本巧
(袖ヶ浦RC)

石油精製

7月4日入会



唐鎌恒治
(上総RC)

農業

7月7日入会



鳥井正俊
(上総RC)

液化ガス

7月7日入会



杉山茂嘉
(鋸南RC)

教育(自然塾)

7月7日入会



守屋慶隆
(船橋東RC)

レンタカー

7月7日入会



村田善郎
(柏西RC)

百貨店

7月8日入会



谷口英治
(柏RC)

商業銀行

7月13日入会



露崎実
(成田空港南RC)

地方銀行

7月14日入会



杉山由祥
(松戸西RC)

行政書士

7月20日入会



小倉重信
(銚子東RC)

地方銀行

7月26日入会



西郡良太郎
(千葉北RC)

改築工事

7月29日入会



石橋一成
(多古RC)

内科医

8月2日入会



栗原和保
(千葉北RC)

墓石販売・施行・葬祭

8月2日入会



奥村國雄
(成田コスモポリタンRC)

火災保険

8月3日入会



佐藤康弘
(千葉RC)

自動車修理

8月8日入会



木原新二
(茂原RC)

商業銀行

8月18日入会



唐鎌恒治
(上総RC)

普通銀行

8月19日入会



林利夫
(旭RC)

斎場

8月26日入会


R.I. 第2790地区(千葉)2011年8月出席・会員数報告

分 区	クラブ名	出席率 %	例 会 数	会 員 数				
				7/1	女	当 月	女	増 減
第1分 区	市川	100.00	3	47	0	47	0	0
	市川東	100.00	4	41	0	40	0	-1
	市川南	86.10	4	16	1	16	1	0
	浦安	86.10	3	42	0	42	0	0
	市川シビック	77.40	4	36	0	35	0	-1
浦安ベイ	77.10	4	21	0	21	0	0	
第2分 区	船橋	97.56	4	23	0	23	0	0
	船橋西	94.71	3	45	4	46	4	1
	鎌ヶ谷	87.30	3	25	2	24	2	-1
	船橋東	91.02	3	26	2	29	2	3
	船橋南	87.50	4	21	2	21	2	0
船橋みなと	83.68	4	26	7	25	7	-1	
第3分 区A	千葉	90.49	4	65	0	69	0	4
	新千葉	80.59	4	49	0	49	0	0
	千葉西	87.16	4	50	4	49	4	-1
	千葉中央	81.22	3	36	0	36	0	0
	千葉幕張	85.14	4	34	4	34	4	0
	千葉東	81.00	4	32	4	32	4	0
千葉若潮	73.56	3	29	0	29	0	0	
第3分 区B	千葉南	85.19	3	34	4	37	5	3
	市原	79.55	4	43	3	44	3	1
	千葉港	84.62	3	29	0	29	0	0
	市原中央	72.05	4	51	1	51	1	0
	千葉北	86.29	4	23	1	24	1	1
千葉緑	94.00	4	25	2	25	2	0	
第4分 区	木更津	79.65	4	41	4	43	4	2
	上総	78.95	4	18	0	20	0	2
	富津	90.59	5	16	1	17	1	1
	富津中央	89.66	3	20	0	20	0	0
	木更津東	90.17	4	44	0	44	0	0
	君津	94.64	4	34	2	40	2	6
	袖ヶ浦	91.66	4	26	3	27	3	1
	富津シティ	83.90	4	17	0	17	0	0
第5分 区	館山	87.86	4	52	3	53	3	1
	鴨川	71.40	4	29	4	29	4	0
	勝浦	74.56	3	38	5	38	5	0
	千倉	74.40	3	15	1	15	1	0
	鋸南	88.30	3	14	1	14	1	0
館山ベイ	75.75	3	22	0	22	0	0	
第6分 区	茂原	87.94	3	58	2	59	2	1
	東金	86.90	4	21	0	21	0	0
大原	77.00	3	14	1	15	1	1	

分 区	クラブ名	出席率 %	例 会 数	会 員 数				
				7/1	女	当 月	女	増 減
第6分 区	大多喜	81.81	4	11	1	11	1	0
	成田空港南	83.74	3	40	0	41	0	1
	茂原東	92.04	4	23	2	22	2	-1
	茂原中央	85.23	4	23	2	23	2	0
	大網	72.66	4	32	3	32	3	0
第7分 区	東金ビュー	79.00	3	27	1	27	1	0
	銚子	91.39	4	42	2	42	2	0
	旭	93.00	3	38	1	40	1	2
	八日市場	78.40	4	46	2	46	2	0
第8分 区	銚子東	83.04	4	29	0	36	0	7
	佐原	79.70	4	48	0	47	0	-1
	多古	85.71	4	15	0	16	0	1
第9分 区	小見川	92.50	4	20	0	20	0	0
	佐原香取	87.50	4	26	0	26	0	0
	成田	92.23	3	58	0	61	0	3
第10分 区	八街	92.68	4	36	1	39	1	3
	印西	83.08	4	26	0	26	0	0
	白井	88.00	4	15	0	15	0	0
	富里	79.34	4	28	0	27	0	-1
第11分 区	成田コスモポリタン	71.19	5	60	0	61	0	1
	柏	78.70	4	45	8	46	8	1
	我孫子	83.00	4	25	0	25	0	0
	柏西	85.04	2	51	3	54	4	3
	柏東	100.00	3	20	1	20	1	0
第12分 区	柏南	89.00	4	29	4	30	4	1
	習志野	68.83	5	35	1	35	1	0
	八千代	80.50	4	49	0	47	0	-2
	佐倉	59.52	3	13	2	14	2	1
	八千代中央	79.20	4	27	0	27	0	0
	四街道	88.65	4	22	3	22	3	0
第13分 区	習志野中央	75.00	3	41	6	44	6	3
	佐倉中央	61.53	4	13	2	13	2	0
	松戸	85.42	4	51	0	52	0	1
	松戸東	92.56	3	53	0	52	0	-1
	松戸北	88.20	4	35	0	36	0	1
松戸中央	87.50	3	37	3	37	3	0	
松戸西	80.43	4	22	0	23	0	1	
野田	81.50	4	50	4	50	4	0	
流山	80.00	3	19	4	20	4	1	
野田東	74.00	3	32	0	32	0	0	
流山中央	77.78	4	21	2	21	2	0	
野田セントラル	80.00	4	25	0	25	0	0	

クラブ数	84R.C.	2011年7月1日	地区会員数	2,706人	当月平均出席率	84.17%
		2011年8月末日	地区会員数	2,754人	増減	48
		2011年7月1日	地区女性会員数	126人	女性会員増減	2
		2011年8月末日	地区女性会員数	128人		

物故会員 (敬称略)



國井 光智 (市川RC)
 逝去日：2011年8月14日 (享年90歳)
 入会日：1984年
 ロータリー歴
 1995 米山功労者
 1996 ボールハリスフェロー
 2001 マルチプルボールハリスフェロー

ガバナー月信Vol.3
 9月号の訂正
 沼南ロータリー・クラブ →
 柏東ロータリー・クラブ
 訂正して謹んでお詫び申し上げます。

10月のロータリーレート
78円

地区大会のご案内

地区大会テーマ「ロータリーの魅力探訪」—とことん学び、とことん楽しむ—



RI会長代理 元RI理事 重田政信氏に決定

主なロータリー歴

- 1969年 高崎北RC 入会
- 1995～1996 RI第2560地区ガバナー
- 1999&2000 国際協議会・研修リーダー
- 1999～2010 各地区大会、RI会長代理
- 2005～2006 RI理事、RI理事会プログラム委員会・委員、他
- 2006～2007 RI理事、RI理事会プログラム委員会・委員、RI会員増強・退会防止委員会・連絡担当理事、他
- 2007～2008 2008年国際研究会—ロサンジェルス委員会委員
- 2008～2009 RI会長指名委員会・委員、アフリカ支援協力小委員会・委員
- 2009～2010 アフリカ支援協力小委員会・日本担当コーディネーター、ロータリー日本財団・評議員、恒久基金日本委員会・副委員長
- 2010～2011 恒久基金日本委員会・委員長、ロータリー日本財団・評議員

1931年3月30日生
 所属 高崎北ロータリークラブ
 東京大学医学部卒
 東京大学小児科大学院卒・医学博士
 東京大学小児科学教室・助手(文部教官)
 フルブライト留学生として渡米、
 米国ジェファーソン大学小児科研究員
 現・医療法人小泉重田小児科理事長

厚生省研究班、班員
 厚生労働省研究班・分担研究者

マルチプルPHF、メジャードナー、ベネファクター、米山功労者
 ポールハリス・ソサエティ・メンバー

第1日目 11月5日(土)

講演 15:40～17:10

演題 「ロータリーの進化について」

元RI理事

重田政信氏

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

オークラアカデミアパークホテル

- 東邦音楽大学ジャズ・オーケストラ
指揮 加古 勉
(通称：ミッキー加古と東邦スウィング・バスターズ)



- インド古典舞踊・ティラナ (Tilana Tokyo)

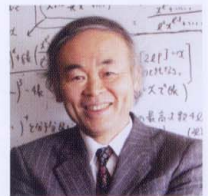
第2日目 11月6日(日)

記念講演 13:00～14:30

演題 「日本のこれから」

お茶の水女子大学名誉教授/数学者/作家

藤原正彦氏



「昼憩いの時」「友愛の広場」

かずさアカデミアホール

- 木更津第一小学校
「たぬきばやし」



- 喜古旬美 ミニコンサート

「大懇親会」 かずさアカデミアホール

- 東邦音楽大学ジャズ・オーケストラ
指揮 加古 勉
(通称：ミッキー加古と東邦スウィング・バスターズ)

